

第 8 回理事会

7 月 19 日 午後 5 時～6 時

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・山縣・林各常任理事、武藤・沖中・藤本・香田・今村・中村・清水各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 中国四国医師会連合分科会の提出議題について

9 月 29・30 日、愛媛県医師会担当で開催される 3 分科会（①医療保険、②介護保険、③地域医療・地域保健・その他）の提出議題について協議した。

2 やまぐち健康・省エネ住宅推進協議会の参画について

昨年度（24 年 2 月）、この協議会設立への協力要請があり、慎重対応することとなっていたが、正式に協議会が設立されたので構成メンバーへの参加について再度依頼があった。協議会設立の趣旨・目的に異存はないが、現構成メンバーは個人的参加の色彩が強いことから、現状では不参加対応となった。

3 社会保険指導者講習会の受講申込みについて

10 月 4（木）・5 日（金）、日本医師会において開催される講習会の受講者について協議した。

4 市町別不活化ポリオワクチン予防接種料金等について

今年 9 月 1 日から導入の不活化ポリオワクチン予防接種にかかる広域委託料金等について市町に実施したアンケート調査結果の報告及び予診票の見直し案について協議、了承。

5 「ジェネリック医薬品 Q&A」小冊子の配布について

県薬務課より、標記冊子を各医療機関へ配布することについて相談があり、配布については認めることとした。

報告事項

1 社保・国保審査委員連絡委員会（7 月 5 日）

8 項目の議題について協議した。協議結果は会報に掲載。（萬）

2 乳幼児保健委員会（7 月 5 日）

乳幼児健康診査体制、任意予防接種助成金及び病児保育施設の市町設置状況

などの事項について情報交換した。(今村)

3 臨床研修医交流会第2回幹事打合会(7月7日)

8月25・26日の2日間に渡り開催することから、両日参加が得やすいプログラムの検討を行った。(中村)

4 日医生涯教育協力講座「てんかんの診断から最新の治療まで」(7月7日)

山口大学医学部附属病院の藤井正美准教授による「てんかんの診断から治療まで～てんかんの定義と背景、診断、治療戦略～」、山口県立大学看護栄養学部の林 隆教授による「てんかん患者の日常生活における留意点～てんかん患者がかかえる問題点(小児、女性、高齢者、自動車運転など)～」の講演のあと、「てんかん治療における地域連携・病診連携、山口県てんかん診療ネットワーク構築について」をテーマにパネルディスカッションが行われた。参加者48名。(河村)

5 地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会(7月9日)

23年度における、法人の業務実績に関する評価及び財務諸表について審議した。(小田)

6 第2回山口刑務所視察委員会(7月9日)

非公開の委員会開催後、委員会と事務局による協議が行われた。(萬)

7 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会

(7月11日)

平成23年度決算、23年度分審査状況・診療報酬等確定状況等の報告があった。(小田)

8 在宅医療連携拠点事業説明会(7月11日)

平成24年度在宅医療連携拠点事業実施に当たり、説明会が厚生労働省で開催された。在宅医療連携拠点事業採択予定者、都道府県及び県医師会が参加した。在宅医療介護安心2012のモデル事業として地域の市町村・医師会と連携して人材を育成していく。(河村)

9 精神疾患及び在宅医療のワーキンググループ第2回会合(7月12日)

精神疾患、在宅医療ワーキンググループに分かれて医療連携体制について協議した。精神疾患WGの次回開催日は8月16日(木)。(弘山)

医師国保理事会 第8回

- 1 傷病手当金支給申請について
1件について協議、承認。